

『コンサート・配信ストリーミングによる日本歌曲の普及活動』

《概要》

タイトル：「日本歌曲とオペラコンサート 歌人による解説付き（パラリンピック選手をゲストに招いて）」

日時：11/8(土)けやきホール、12/5(土)光が丘美術館、12/2(水)けやきホール
いずれかの会場で調整中

※ライブ配信および、後日ストリーミング配信予定

1.コンサートについて

目が不自由でも挑戦し続けているパラリンピック選手をゲストに招き‘盲目’を題としたプログラム構成。晩年に目を悪くしながらも数々の名曲を作詞した北原白秋、佐佐木信綱氏が盲目軍人に短歌を教え編集した「戦盲歌」やその歌集に曲を付けた越谷達之助が作曲した歌曲集などについて、佐佐木信綱のひ孫であり歌人の佐佐木頼綱氏が解説とともに演奏する。

《目的》

楽譜そのものが手に入りやすく、普段めったに聴く機会のない戦盲歌曲集の歌を聴いてもらいたい。また、古本となっており微小しか残っていない戦盲歌集の再販復刻など、他の歌手とは異なる目線から曲を捉え、日本歌曲を発掘し、世の中に広めたい。

《プロフィール》

かんべ なおるこ
神戸 薫子（ソプラノ）

二期会研修所マスタークラス修了。さわかみオペラ芸術振興財団の奨学金にてイタリアへ留学。留学中にトリエステ歌劇場にて「ノルマ」「リゴレット」にソリストとしてオペラデビュー。他同歌劇場のコンサートでソリストとしてオーケストラと共演。東京国際芸術協会優秀新人賞。帰国後国内でもオペラ「トスカ」「ノルマ」などタイトルコールもつとめる。「熊本城讃歌」（佐佐木幸綱作詞・神戸孝夫作曲）など唱歌や日本歌曲も広める活動も積極的に行う。